

友人の声に耳を傾けるように、「聴く」ように観てくれたら嬉しいです。

撮影・監督 齋藤千夏

自然スクール「トエック」  
「自由な学校」2009年卒業生



Documentary film about Alternative school "JIYUNA GAKKO"



SHOOTING DAY 2017.3-2019.3



# 自由な学校

上映会



徳島県阿南市にある「自由な学校」は、自然スクール「トエック」が運営するオルタナティブスクール。この作品は、映像作家でもない、「自由な学校」の一卒業生というだけの私が、誰かに伝えるためではなく、私の「知りたい」という気持ちと「今のトエックを残しておきたい」という思いで撮影した最初で最後の作品。

映画「自由な学校」 | 撮影・監督 齋藤千夏 | 撮影期間 2017年3月~2019年3月 | 105分 | 対象年齢 中学生以上 | <https://jiyunagakko-film.studio.site/>

広島

2024.

3.20 (水・祝)

開場13:00

〈第一部〉映画上映・監督挨拶

13:30~15:40 2,000円(定員65名)

〈第二部〉監督によるトークショー

15:50~17:00 1,000円

※2部参加の場合は1部も必ずご参加ください。 <https://forms.gle/hEUxaBtRkVcwBkN28>

※対象:中学生以上(乳児同伴可)

<会場>

広島市南区民文化センター

大会議室 A (広島産業文化センター3階)

〒732-0816 広島市南区比治山本町 16-27

申込先▼



監督の登壇&

トークショーも開催!



写真:ひろしま自然学校

ひろしま自然学校は2005年に設立し、里山での様々な学びの場を創ってきました。2022年4月からフリースクールを試行的に始める際には、トエックの自由な学校のお話を聴きに行かせていただき、子どもたちが自発的に創造していく場、お互いのことを尊重し合うことで自由を保障する場にとっても共感しました。今一度学びの機会を捉え直したいと思い今回の上映会に踏み切りました。広島では初の開催とのことです。みなさまと一緒にできる機会になればと思います。(ひろしま自然学校より)





## 自然スクール トエック 自由な学校

徳島県阿南市にあるNPO法人自然スクールトエックは、田んぼと畑に囲まれた幼児フリースクールと「自由な学校」というオルタナティブスクールを運営している。ここでは一般的な学校のような時間制はなく、教科書を開いて授業も行わない。今日1日をどう過ごすのか、自分で決め、自分で1日をデザインする学校だ。その「やりたいこと」に耳を傾けてサポートをするスタッフや仲間たちと自由な時間を過ごす。鬼ごっこや缶蹴り、キャンプ、縫い物、読書など。めいっばい楽しむその遊びの中で、自分たちなりの学びを深めてゆく場所。

## 「私が居た場所」を知るために、カメラを持って通った2年間。

「鬼ごっこする人〜!」裸足でかけまわる大きな声が田んぼに響き渡る。ここは、私の母校「自然スクールトエック」。「トエック(自由な学校)の卒業生なんだよね?」と話しかけられる度に、他の卒業生の仲間のように幼稚園から小学校卒業までの9年間ずっとトエックで過ごしたわけではなく、週3日は公立の小学校に通い、残りの2日をトエックに通っていた私は「トエックの卒業生だ」とうまく答えることができなかった。卒業して数年経った今、仲間たちは当時を振り返りどんなことを考えているのか知りたくなった。そして、トエックとはどんな思いで運営している場所なのか、どんなことを大切にしているのか、知らずに通っていたことにも気づいた。そうして、カメラを持ってトエックに通い、2年間、その日常風景に目を向けた。トエック代表やスタッフ、「自由な学校」の6年生、6年生の親御さん、「自由な学校」の卒業生たち、さまざまなお目線からトエックの声を記録した。



「カメラを置いて氷鬼しようより!」私はカメラを止め子供たちと走る。そんな連続だった撮影期間。私がカメラを持ってその場にいることは風景の一部になっていた。だからこそ撮ることができた瞬間とどうしてカメラを向けられなかった場面がある。そんな私に真っ直ぐ向き合い紡ぎ出してくれた、彼らの一言一言を大切にしたい。



これから映画を観る方へ。「観るんじゃなくて、友人の声に耳を傾けるように、聴くように観てくれたら嬉しいです。」

齋藤千夏

### ● 観客のコメント

「信頼は語りあうことから始まるのかも…」(ふな)

「“どんな場においても心は自由”という言葉を改めて大切にしたいと思ったし、この映画自体が自由だな、トエックそのものを表現しているな、と感じました」(ぼちゃこ)

「人はいつから自由って難しいと感じるんだろう。なんでそうなるんだろう。絶対正解はないけど、教育って学校ってなんだろう。そんなことを考えさせられました」(あさい)

「息子を通わせたいと思っていたけど、実は自分に必要なんだと実感しました」(無記名)

「教育や子育てについて自分自身の価値観と向き合う時間になりました」(タカ)

映画「自由な学校」 <https://jiyunagakko-film.studio.site/>



f jiyunagakko.film @ jiyunagakko\_film

| 上映会に関するお問い合わせ | [jiyunagakko.film@gmail.com](mailto:jiyunagakko.film@gmail.com)